

## 第2回「ゆめづくりまちづくり賞」受賞作品の概要

<まちづくり賞[まちづくり部門]> 1団体

山添村の地域資源を活かした観光による「自立のむらづくり」  
(山添むらづくり協議会)

有名な観光地、鉄道、コンビニもない地域で、「地域ウォッチング」や「フォトコンテスト」等に取り組み、地域資源を掘り起こし、それを観光資源としてむらづくりを進めている。

「観光ボランティアの会」が案内する観光客数が年々増加し、地域に新たな活気を生み出しており、近年では、口コミで外国人も来訪している。

また、大学と協働で農村民泊や農家民宿などグリーンツーリズムの取組を進め、観光と農業を結びつけるなど、ビジネスとしての自立を目指している。



「地域ウォッチング」による地域資源の掘り起こし



観光資源の「イワクラ」



観光資源の「神野山鍋倉溪」



農村民泊・農家民宿の様子

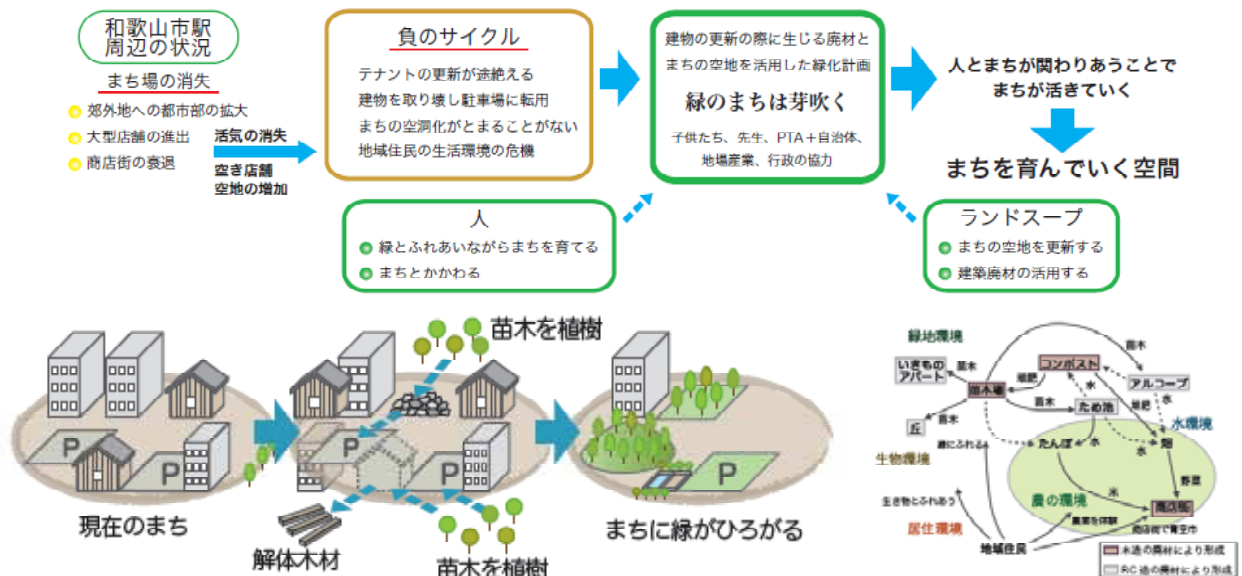
<奨励賞> 3団体

ゆめづくり部門[アイデア部門] 1団体

緑のまちは芽吹く (和歌山大学大学院システム工学研究科 本多研究室)

都市の空洞化が進む和歌山市中心市街地において、「地域の生活環境の向上」と「地域住民のふれあいの場」とすることを目的に、空き地・空き家等を緑化するプロジェクトのアイデアである。

また、空き家・空き店舗の解体で発生する廃材を緑地形成に活用するといった「地域循環型システム」のアイデアも示されている。地域住民が積極的に緑地を活用することで、地域コミュニティを育み、地域活性化につながるアイデアである。



## まちづくり部門 2 団体

### シニアが主役の地域資源を活用したコミュニティの創出

(高取土佐街なみ天の川計画実行委員会)

人口減少、高齢化が進行する地域において、地域資源である「城下町の景観」を活かし、もてなしの心を持つシニア住民が主役の「観光交流地域づくり」、同時にシニア住民が観光交流を通じて生きがいを持って、元気に暮らせる「居住福祉地域づくり」を進めている。毎年3月に「町家の雛めぐり」を開催し、観光客数が年々増加しており、地域住民がまちづくりに参加する気運が高まっている。今年度は、「町家の案山子めぐり」など四季折々のイベントを開催し、1年を通して観光交流客が訪れ、観光消費による地域経済の活性化を目指した取り組みが進められている。



高取町の街なみと  
「町家の雛めぐり」



おみやげの「もち花」を作る  
高取町老人会



観光客に説明するボランティアガイド

### 富田林駅南地区の「賑わい」と「落ち着き」のあるまちづくり

(富田林駅南地区まちづくり協議会)

「重要伝統的建造物群保存地区である寺内町」と「商店街が連なる周辺エリア」の2つの特性の異なる地域が一体となったまちづくりを進めている。

平成21年9月には有限責任事業組合(LLPまちかつ)を設立し、工房が並ぶ「ものづくりのまち」を目指し、空き家・空き店舗等の活用希望者の相談やサポート、所有者との橋渡しを行っている。

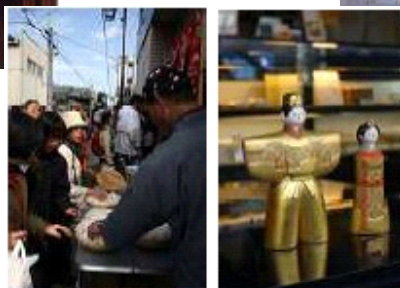
「寺内町四季物語」による四季を通じたイベントの開催、商店街や寺内町の女性が中心となって毎月第2土曜日に「じない市」を開催する等、地域の賑わい創出に向けた取り組みが定着しつつある。



「寺内町」の街なみ



「寺内町四季物語」夏  
(寺内町燈路)



「寺内町四季物語」春  
(じないまち雛めぐり)